

きゅうしよくだより



田原市給食センター

にほん ぎょうじ ぎょうじしよく 日本の行事と行事食

しんねん むか きも あら がつき はし
新年を迎え、気持ちも新たに3学期が始まりました。

にほん しょうがつ ねんちゅうぎょうじ いわ ひ た とくべつ りょうり
日本には、正月などの年中行事や、お祝いの日に食べる特別な料理があり、
「行事食」と言われています。旬の食べ物を使うものが多く、「長寿」や「厄除
け」など、家族の健康や幸せを願う意味が込められています。

ねん ぎょうじしよく 1年の行事食カレンダー

<p>がつ 1月 しょうがつ 正月 かがみひら 鏡開き</p> <p>おせち料理 かがみひら 鏡開き</p>	<p>がつ 2月 まつたん 節分</p> <p>ふくまめ 福豆 いわし</p>	<p>がつ 3月 ひなまつり</p> <p>ちらしずし はまぐりのすまし汁</p>
<p>がつ 5月 たんご せつく 端午の節句</p> <p>かしわもち ちまき</p>	<p>がつ 7月 たなばた 七夕 とうの丑の日</p> <p>そうめん うなぎ</p>	
<p>がつ 9月 つきみ お月見 ちゅうりょう せつく 重陽の節句</p> <p>つきみだんご くりごはん 菊花酒</p>	<p>がつ 12月 とうじ 冬至 おお 犬みそか</p> <p>かぼちゃ 年越しそば</p>	

きゅうしよく 給食でも、季節に合った行事食を献立に取り入れています。

しょうがつ ぎょうじしよく 正月の行事食

とし はし た しょうがつりょうり
年の初めに食べる正月料理には、これから始まる1年を無事に過ごせます
ようにという願いが込められています。

りょうり おせち料理		1つ1つの料理に意味があります
<p>た つくり 田つくり</p> <p>いわしを田んぼの肥料として いたことから、豊作を願います。</p>	<p>た た き ご ぼ う たたきごぼう</p> <p>ねをはることから、丈夫でいら れることを願います。</p>	
<p>きん と ん きんとん</p> <p>まいろを黄金に、栗を小判に見 たて、金運上昇を願います。</p>	<p>か ず こ 数の子</p> <p>にしんの卵です。卵の数が 多く子孫繁栄を願います。</p>	
<p>くろ ま め 黒豆</p> <p>まめに働き(勤勉)、まめに暮 らせること(健康)を願います。</p>	<p>え び えび</p> <p>えびのように腰が曲がるまで 長生きできるように願います。</p>	
<p>だ て ま 伊達巻き</p> <p>かたちまきものに似ているので、 知識が増えることを願います。</p>	<p>こ う は く 紅白なます</p> <p>あかしろ 紅と白はめでたく、家族仲良く へいわす 平和に過ごせるように願います。</p>	

ななくさ 七草がゆ	がつ か じんじつ せつく 1月7日 人日の節句
<p>せり なすな ごぎょう はこべら ほとけのざ すずな すずしろ</p> <p>はる ななくさ 春の七草</p>	<p>がつ か じんじつ せつく せつく せつく せつく 1月7日の「人日の節句」は、五節句のひとつです。春の ななくさ 七草をおかゆに入れて食べることで、家族の健康を願います。 また、正月料理で疲れた胃腸を労わる意味もあります。</p>